

病院向け

救急時医療情報閲覧 クイックガイド

令和8年10月時点



医療情報基盤・診療報酬審査支払機構
Japan Healthcare Payment & Digital Transformation Services

第1章 救急時における医療情報閲覧方法

1. 概要説明

- (1) 本機能を使用できるユーザ
- (2) 本人確認方法
- (3) マイナ保険証による本人確認時の留意事項

2. マイナ保険証による本人確認を行う

- (1) 目視確認による本人確認
- (2) 暗証番号入力による本人確認
- (3) 顔認証による本人確認

3. 救急時医療情報を閲覧する

第2章 その他

お問い合わせ先

改訂履歴 / 本書の表記について

改訂履歴

版数	改訂年月日	該当箇所	主な改訂内容
1.00	2024/10/25	全体	初版作成
1.10	2025/4/6	p.5	パターン①「目視確認による本人確認」の実施方法を「顔認証付きカードリーダーのみの操作で目視確認を行う場合」に差替え
1.20	2025/10/29	p.13	救急時医療情報閲覧の医療扶助対応に伴う内容の更新
1.30	2025/12/1	p.6,8,11	令和7年12月2日以降、従来の健康保険証が使用できなくなることに伴う内容の更新（画像の差替えのみ）
1.40	2026/10/1	表紙	令和8年10月1日の社会保険診療報酬支払基金の改組及び名称変更等に係る内容の更新（表紙のロゴ変更のみ）

本書の表記について

本書は、救急時医療情報閲覧時における本人確認～情報閲覧時までの流れについて記載しています。
本書内に記載されている記号の凡例は下表のとおりです。

記号	説明
	手順に関連するポイントについて説明しています。
 注意	手順に関連する注意点について説明しています。
+ 補足資料	補足資料について説明しています。

1. 概要説明 (1/2)

救急時医療情報閲覧機能とは、全国の病院において、患者の生命・身体保護のために必要がある場合、マイナ保険証による本人確認を行うことによって、患者の同意取得が困難な場合においても、医療情報等を閲覧可能とする仕組みです。

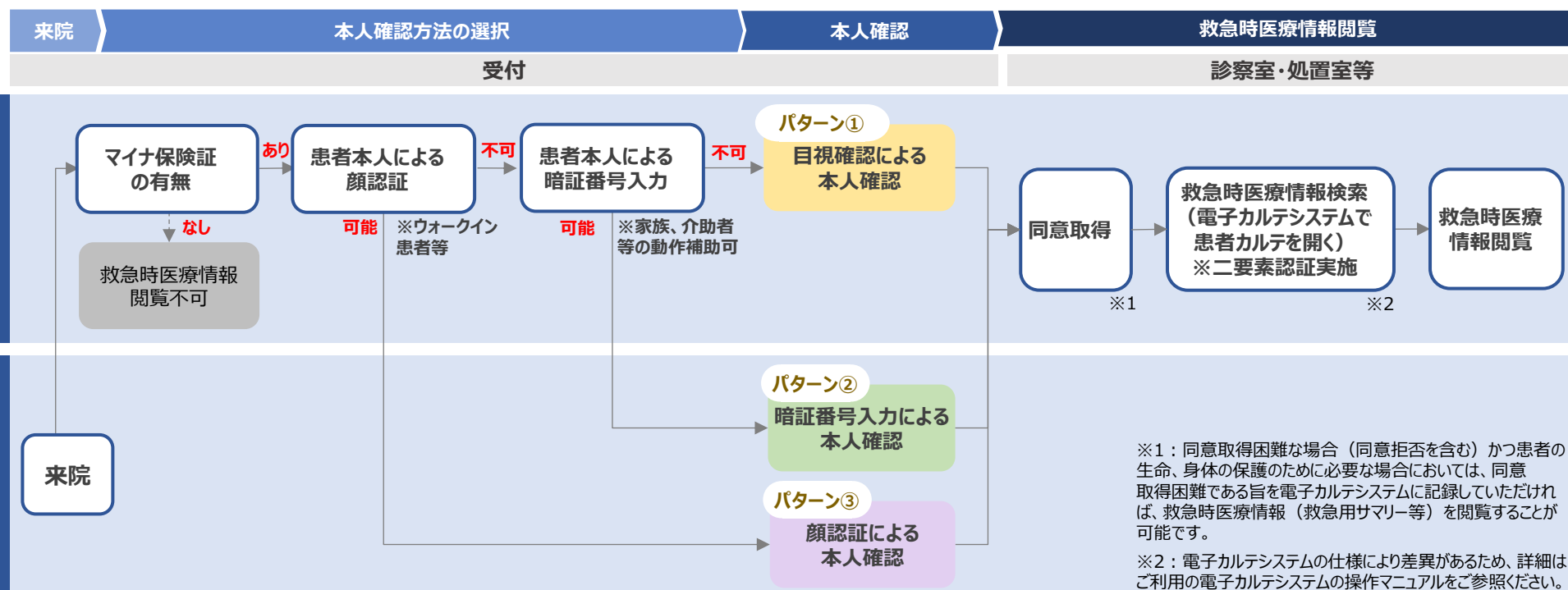
1 本機能を使用できるユーザ

電子カルテシステムにて、病院の管理者から「救急時閲覧権限」を付与された者（医師等）のみです。

2 本人確認方法（患者特定方法）

救急時医療情報閲覧機能を利用する際はまず本人確認が必要です。

パターン①～③の方法で本人確認を行うことで、救急時医療情報を閲覧することができます。



1. 概要説明 (2/2)

3 マイナ保険証による本人確認時の留意事項

マイナ保険証の取扱い



- ・ 個人情報保護の観点から、原則として患者本人がカードリーダーに置くようにしてください。
- ・ 職員はマイナ保険証に記載してあるマイナンバーを書き留めたり、保管したりしてはいけません。
- ・ ただし、患者本人が自身でマイナ保険証をカードリーダーに置くことが難しい等のやむを得ない事情があり、本人から希望があった場合、家族の方や介助者、職員等が患者本人のマイナ保険証をカードリーダーに置く等の必要な支援を行うことは、差し支えありません。

患者本人が暗証番号を入力できない場合



- ・ 暗証番号認証による資格確認は原則として患者本人が行う必要があります。
- ・ 例外として、乳幼児又は成年被後見人については、法定代理人が患者本人に代わって暗証番号を入力することは可能です。
- ・ マイナ保険証の暗証番号は本人確認のために重要なものであることから、慎重に扱うことが望ましく、原則として法定代理人以外の者に知らせることは適当ではありません。ただし、本人から希望があった場合に、家族の方や介助者、職員等が入力の動作補助を行うことは差し支えありません。
- ・ なお、患者本人による暗証番号の入力が難しい場合は、顔認証又は職員の目視による本人確認により、資格確認を行うことも可能です。

救急搬送等で患者本人が受付を通らない場合

- ・ 病院職員等がマイナ保険証の顔写真で目視確認ができる場合、乳幼児又は成年被後見人の法定代理人が代わって暗証番号を入力することができる場合は、マイナ保険証による本人確認をご検討ください。

2. 本人確認を行う

本人確認

救急時
医療情報閲覧

パターン① 目視確認による本人確認（顔認証付きカードリーダーのみの操作で目視確認を行う場合）

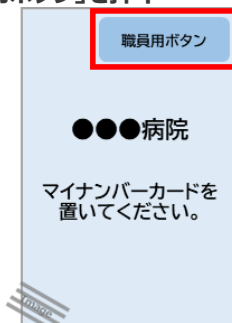
来院

マイナ保険証の券面の顔写真と救急患者が一致することを確認

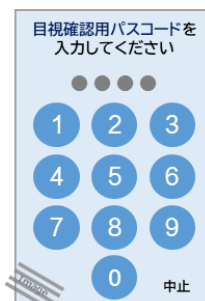


目視確認用パスコードの入力

顔認証付きカードリーダーの初期画面にある「職員用ボタン」を押下



目視確認用パスコード※を入力（※事前にオンライン資格確認等システムで発行する必要があります。）



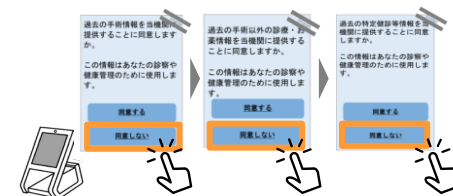
本人確認

家族の方や介助者、職員等がマイナ保険証を顔認証カードリーダーに置く



※正常に完了すれば、処理完了メッセージが表示されます。

家族の方や介助者、職員等が顔認証付きカードリーダー上で情報閲覧に「同意しない」を選択する



※同意選択は顔認証付きカードリーダー上で操作を行います。

結果確認・照会番号登録

レセプトコンピュータ用端末等で結果確認



照会番号の登録

病院毎に任意で照会番号（患者を特定する任意の番号）を登録しておくことで、次回来院時にスムーズに患者の特定ができます。

救急時 医療情報閲覧

電子カルテシステムで患者カルテを開く

P.10

※ レセプトコンピュータ用端末の仕様により差異があるため、詳細は「レセプトコンピュータ用端末等操作マニュアル」をご参照ください。

+ 補足資料

顔認証付きカードリーダーにおける目視確認による本人確認手順 |

医療機関等向け総合ポータルサイトにて「病院・診療所向けオンライン資格確認等システム運用マニュアル」をご参照ください。

+ 補足資料

目視確認用パスコードの発行方法 |

医療機関等向け総合ポータルサイトにて「操作マニュアル（一般利用者・医療情報閲覧者編）」をご参照ください。

目視確認による本人確認（汎用カードリーダーの場合）

本人確認

[illegible][illegible]

マイナンバーカードの目視による本人確認
☒ 目視で本人確認完了(スペースキーでチェック可能です。)
☐ 暗証番号入力による本人確認

利用者証明用電子証明書の暗証番号入力をお断りしていただき、

[illegible]

レサプトコンピュータ用端末等で
結果確認

病院毎に任意で照会番号（患者を特定する任意の番号）を登録しておくことで、次回来院時にスムーズに患者の特定ができます。

※ レセプトコンピュータ用端末の仕様により差異があるため、詳細は「レセプトコンピュータ用端末等操作マニュアル」をご参照ください。

救急時
医療情報閲覧

電子カルテ
システムで
患者カルテを開く

P.10

汎用カードリーダーを利用した本人確認手順

医療機関等向け総合ポータルサイトにて「操作マニュアル（一般利用者・医療情報閲覧者編）」をご参照ください。

2. 本人確認を行う

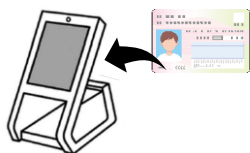
本人確認

救急時
医療情報閲覧

パターン② 暗証番号入力による本人確認（顔認証付きカードリーダーの場合）

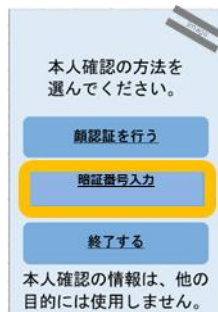
来院

家族の方や介助者、職員
等がマイナ保険証を顔認
証付きカードリーダーに置く



本人確認

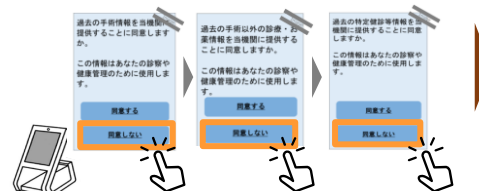
本人確認方法で「暗証
番号入力」を選択する



暗証番号を入力する



家族の方や介助者、職員等が顔認証付き
カードリーダー上で情報閲覧に「同意しない」
を選択する



※同意選択は顔認証付きカードリーダー上で操作
を行います。

結果確認・照会番号登録

レセプトコンピュータ用端末等で
結果確認



照会番号の登録

病院毎に任意で照会番号（患
者を特定する任意の番号）を登
録しておくことで、次回来院時にス
ムーズに患者の特定ができます。

※ レセプトコンピュータ用端末の仕様により差異があるため、詳細は「レセプト
コンピュータ用端末等操作マニュアル」をご参照ください。

救急時 医療情報閲覧

電子カルテ
システムで
患者カルテを開く

P.10

+ 補足資料

顔認証付きカードリーダーにおける目視確認による本人確認手順 |

医療機関等向け総合ポータルサイトにて「病院・診療所向けオンライン資格確認等システム運用マニュアル」をご参照ください。

2. 本人確認を行う

本人確認

救急時
医療情報閲覧

パターン②

暗証番号入力による本人確認（汎用カードリーダーの場合）

本人確認

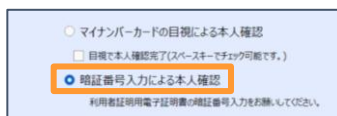
メニューの「マイナンバー
カードで確認」をクリック



「暗証番号入力による本人
確認」をクリック



「暗証番号入力による本人確認」
をクリック



資格確認日を確認・入力する

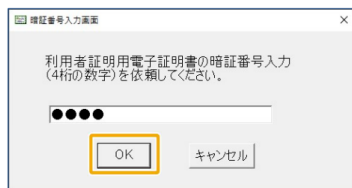


家族の方や介助者、職員
等がマイナ保険証を汎用
カードリーダーに置く



結果確認・照会番号登録

暗証番号を入力する



資格情報の結果が表示される



救急時
医療情報閲覧

電子カルテ
システムで
患者カルテを開く

P.10

+ 補足資料

汎用カードリーダーを利用した本人確認手順 |

医療機関等向け総合ポータルサイトにて「操作マニュアル（一般利用者・医療情報閲覧者編）」をご参照ください。

2. 本人確認を行う

本人確認

救急時
医療情報閲覧

パターン③

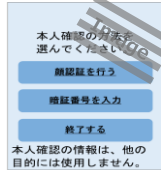
顔認証による本人確認

来院

顔認証付きカードリーダーに
マイナンバーカードを置く



本人確認
方法を選択



本人確認

患者が顔認証付きカードリーダーで
本人確認を行う



※診療/薬剤情報の閲覧等
に係る同意取得を実施

結果確認・照会番号登録

レセプトコンピュータ用端末等
で結果確認



照会番号の登録

病院毎に任意で照会番号
(患者を特定する任意の
番号)を登録しておくことで、
次回来院時にスムーズに患
者の特定ができます。

※ レセプトコンピュータ用端末の仕様により差異があるため、詳細は
「レセプトコンピュータ用端末等操作マニュアル」をご参照ください。

救急時
医療情報閲覧

電子カルテ
システムで
患者カルテを開く

P.10

※ 詳細は、「顔認証付きカードリーダー操作マニュアル」をご参照ください。

3. 救急時医療情報を閲覧する

本人確認

救急時
医療情報閲覧

患者特定

パターン①

目視確認による本人確認

P.5-6

パターン②

暗証番号入力による本人確認

P.7-8

パターン③

顔認証による本人確認

P.9

同意取得

患者から口頭又は書面で
救急時医療情報閲覧の
同意取得

同意取得困難な場合も、
患者の生命、身体のプロ
護のために必要な場合、閲覧
することが可能です。

救急時医療情報検索

電子カルテシステムで患者カルテを開く



救急時医療情報閲覧

電子カルテシステムより当該患者の救急時医療情報を閲覧

氏名 厚労太郎 性別 男 年齢 50歳

診療 傷病名 薬剤情報・特定健診情報 診療 令和3年/03/01 担当 香田

閲覧同意 有

薬剤情報

特定健診情報

入/出 院時	診療月	処方日	開服日	用法	内服/外用/ 外用/注射	薬剤名(商品名)	薬剤名(一般名)	数量単位	回数
外来	10月	5日	-	-	内服	カスター-D錠20mg	ファモチジン錠	2錠	7
入院	10月	5日	-	-	内服	プロプレス錠1212mg	カンダサルタンシレキセ スチル錠	1錠	7
調剤	10月	5日	-	-	外用	リンデロンVG軟膏0.12%	ベタメタゾン青草露エス テル・ゲンタマイシン軟 膏0.12%	5g	1

※二要素認証実施（電子カルテシステムの仕様により差異があるため、詳細はご利用の電子カルテシステム
の操作マニュアルをご参照ください。）



注意

救急時医療情報閲覧機能利用時における同意取得について

救急時医療情報閲覧機能利用時に改めて同意が必要ですのでご注意ください。

ただし、同意取得困難な場合（同意拒否を含む）かつ患者の生命、身体のプロ
護のために必要な場合においては、同意取得困難である旨を
電子カルテシステムに記録していただければ、救急時医療情報（救急用サマリー等）を閲覧することが可能です。

救急時医療情報閲覧機能利用時に閲覧できる救急用サマリーの帳票レイアウトは以下のとおりです。

救急用サマリー 帳票レイアウト

1枚目

救急用サマリー

作成日: 2024年7月3日

氏名カナ: 佐々木 太郎

保険者番号: 01234567

氏名: 佐々木 太郎

記号: 1234567

生年月日: 1979年3月27日

性別: 男

年齢: 45歳

番号: 12345

校番: 01

この救急用サマリーは、以下期間のレセプトに基づく診療行為及び医薬品情報、また、電子処方箋管理サービスに登録された調剤結果情報を表示しています。但し、一部は表示されない場合があります。(紙レセプトや包紙の場合など、診療行為/医薬品が表示されない場合があります)

受診歴 ※ 直近3か月分 (2024年3月～2024年5月まで) の記録を表示

医療機関名	受診歴
サンプルAクリニック	24年5月
サンプルB医院	24年5月

調剤結果情報 ※ 直近45日分 (2024年5月19日～2024年7月3日まで) の記録を表示

調剤	処方 使用	医薬品名*4	調剤数量
年月	日	区分 区分 (成分名) *4	
【用法】 *4 / < 1 回用量 > *4 / 【用法等の特別指示】			
24年6月	22日	サンプルC薬局 (サンプルB医院) 院外 内服 1. 向ミイリー錠5mg (ゾルピデム酒石酸塩) 【1日1回就寝前服用】 2. クラビット錠250mg (レボフロキサシンとして) (レボフロキサシン水和物) 【1日2回朝夕食後服用】	1錠 14日分 2錠 7日分
24年5月	22日	サンプルC薬局 (サンプルB医院) 院外 内服 1. 向ミイリー錠5mg (ゾルピデム酒石酸塩) 【1日1回就寝前服用】 2. クラビット錠250mg (レボフロキサシンとして) (レボフロキサシン水和物) 【1日2回朝夕食後服用】	1錠 14日分 2錠 7日分

レセプトに基づく薬剤実績 ※ 直近3か月分 (2024年3月～2024年5月まで) の記録を表示

調剤	処方 使用	医薬品名	調剤数量*3
年月	日	区分 区分 (成分名)	
【用法】 *2 / < 1 回用量 > *2 / 【用法等の特別指示】 *2			
24年5月	25日	サンプルAクリニック 外来 外用 1. ゲンタマイシン硫酸塩軟膏0.1%「イフキ」 1mg (ゲンタマイシン硫酸塩)	10g 1処方分
	22日	サンプルC薬局 (サンプルB医院) 院外 内服 1. 向ミイリー錠5mg (ゾルピデム酒石酸塩) 【1日1回就寝前服用】 2. クラビット錠250mg (レボフロキサシンとして) (レボフロキサシン水和物) 【1日2回朝夕食後服用】	1錠 14日分 2錠 7日分

--- 次頁へ続く ---

2枚目

救急用サマリー

作成日: 2024年7月3日

氏名カナ: 佐々木 太郎

保険者番号: 01234567

氏名: 佐々木 太郎

記号: 1234567

生年月日: 1979年3月27日

性別: 男

年齢: 45歳

番号: 12345

校番: 01

レセプトに基づく診療実績 (手術) ※ 直近5年分 (2019年6月～2024年5月まで) の記録を表示

診療	入外等区分	診療	診療行為名	数量/回数
年月	日	*1 識別		
24年5月	25日	サンプルAクリニック	外来 手術 1. 皮膚、皮下組織摘出術 (腫瘍) (直径20mm未満)	1回

レセプトに基づく診療実績 (その他) ※ 直近3か月分 (2024年3月～2024年5月まで) の記録を表示

診療/薬剤	入外等区分	診療	診療行為名/医薬品名	数量/回数
年月	日	*1 識別	(成分名)	
24年5月	25日	サンプルAクリニック	外来 医学管理 1. 麻酔管理 1回 2. T-DM (経腸管) 1回 3. 麻酔管理 1回	1回 1回 1回
	22日	サンプルB医院	外来 医学管理 1. 特定疾患診療管理科 (診療所) 1回 2. 電子顕微鏡検査 (病理診断) 1回 3. 単純造影 (イ) の写真撮影 1枚 1回 4. CT撮影 (16列以上64列未満マルチスライス撮影) 1回 1回 5. コンピューター断層撮影 1回 1回 6. 造影剤投与 (CT) 1回 1回 7. イオプロマドF370造影剤シリンジ100mL「BYL」 78.89% 1回 1回 (イオプロミド)	1回 1回 1回 1回 1回 1回 1回

特定健診情報 ※ 直近5年間のうち、最新の特定健診実施日を表示

実施日
2022/07/03

【注意事項】

*1 医薬品の場合、入院/外来/院外で分類し、「外来」とは入院及び院外 (薬局) 以外で調剤された医薬品を指します。
また、診療行為の場合、入院/外来で分類しています。
*2 抽出元が調剤レセプトの場合に表示しています。
*3 調剤時の使用方法 (数量、日数、回数等) と一致しない場合があります。
*4 新規収載された医薬品の場合、医薬品の成分名と先頭の記号部が表示されないことがあります。



厚生労働省HP「オンライン資格確認の導入について (医療機関・薬局、システムベンダ向け)」の「参考資料 | 救急用サマリーの帳票レイアウト (サンプル)」にて掲載しています。

救急時医療情報の表示項目ごとの表示期間は以下のとおりです。

救急時医療情報 表示項目ごとの表示期間

表示項目	救急用サマリー	通常の医療情報閲覧
受診歴	3か月	5年
電子処方箋情報※1	45日	100日
薬剤情報※2	3か月	5年
手術情報	5年	5年
診療情報※2	3か月	5年
特定健診情報※2	直近5年間のうち、最新の特定健診実施日	5年

※1：電子処方箋情報については、既に電子処方箋管理サービスを導入済みの医療機関等で登録された情報が閲覧可能（救急用サマリーでは電子処方箋管理サービスに登録された情報のうち調剤情報のみ閲覧可能）

※2：薬剤情報については令和3年9月診療分のレセプト（医科・歯科・調剤・DPC）から抽出した情報、診療情報については令和4年6月以降に提出されたレセプト（医科・歯科・調剤・DPC）から抽出した情報、特定健診情報については令和2年度以降に実施し順次登録された情報が閲覧可能

資格確認の結果が未委託であっても、公費負担者番号・受給者番号が表示される場合

- 医療扶助のオンライン資格確認、救急時医療情報閲覧機能の双方を導入している医療機関においては、未委託の場合でも救急時医療情報を閲覧可能とするため、救急外来か通常外来かにかかわらず、オンライン資格確認等システムから公費負担者番号・受給者番号を返却します。
- このため、資格確認の結果が未委託の場合、これまでどおりレセプトコンピュータ用端末や電子カルテシステムの画面上には未委託である旨が表示されますが、お使いの端末・システムの仕様によっては、公費負担者番号・受給者番号も表示される場合があります。
- 未委託の状態でレセプト請求を行うと返戻となる可能性がありますので、レセプトコンピュータ用端末等に未委託である旨が表示された場合、公費負担者番号・受給者番号の表示有無にかかわらず、従来の運用どおり、受診の可否について福祉事務所に電話等により確認いただき、返却された番号によりそのままレセプト請求されないようお願いします。

お問い合わせ先

救急時医療情報閲覧機能についてお困りの方は、以下の電話番号又はリンクからお問い合わせください。

電話



- **概要**
コールセンターでは専任のスタッフが電話で直接対応します。ただし、窓口の混雑時や営業時間外は問い合わせフォームをご活用ください。
- **営業時間:** 平日8:00～18:00 土曜日8:00～16:00（いずれも祝日を除く）
- **電話番号:** 0800-080-4583（通話無料）

お問い合わせフォーム



- **概要**
お問い合わせフォームは、オンライン資格確認や診療/薬剤・特定健診等情報閲覧機能、救急時医療情報閲覧機能について担当者へメールで相談できるお問い合わせ窓口です。お問い合わせ内容は担当者が確認の上、ご連絡いたしますので、回答までに日数を要する場合があります。
- **操作手順**
医療機関等向け総合ポータルサイトからお問い合わせフォームのページにアクセスしてください。返信用の連絡先とお問い合わせ内容を入力し送信することで、担当者から回答があります。



アクセスは[こちら](#)

FAQでは、救急時医療情報閲覧機能に関するよくある質問と回答を記載しています。

FAQ



- **概要**
救急時医療情報閲覧機能に関するよくある質問を掲載しています。
- **操作手順**
医療機関等向け総合ポータルサイトの「オンライン資格確認・オンライン請求」のページへアクセスしてください。カテゴリ「よくある質問」に、救急時医療情報閲覧機能に特化したFAQを公開しています。また、キーワードを入力することで関連情報を検索できます。



アクセスは[こちら](#)